

この夏、学びを広げる3回連続講座

市民公開講座

主催 高崎市中央公民館 / 共催 立正大学デリバリーカレッジ

— これからの社会を考える —

7/5、12、19 (土) 13:30~15:30

全3回
講座

①なぜ反省させると再犯が増えるのか ～法学の常識は犯罪学の非常識

法学部 法学科 丸山 泰弘 教授

犯罪学の分野では「反省させるほど再犯が増える」という科学的根拠が示されています。倫理的に正しいこと、科学的に正しいこととはどういうことなのでしょうか？



②「代表」から代表を考える ～政治家の役割とは何か～

法学部 法学科 早川 誠 教授



政治家は国民の代表者であり、私たちは代表制民主主義という制度によって政治を運営しています。私たちは政治家にどのような「代表」を求めているのでしょうか？

③市場か政治か 経済思想の変遷に 翻弄された20世紀を振り返って

経済学部 経済学科 小野崎 保 教授

20世紀は、さまざまな経済思想の変遷によって世の中が大きく揺れ動いた時代でした。前世紀の反省を踏まえながら、これからの市場と政府の関係を考えていきませんか？



- 会場 高崎市中央公民館
- 費用 無料
- 対象 どなたでも参加できます
- 定員 100人（抽選）

申込み

申込フォーム、メール、電話、ファックス

- ① 講座名「市民公開講座」
- ② 氏名（ふりがな）
- ③ 郵便番号・住所
- ④ 電話番号



〆切 6月19日(木) 【申込フォーム】

【申し込み・お問合せ先】高崎市中央公民館 「市民公開講座」係 〒370-0065 高崎市末広町27番地
☎ 027-322-8605 ☎ 027-386-8300 ✉ chuou-kou@city.takasaki.gunma.jp